

住宅の気密性能試験結果(1)

依頼者	会社名又は氏名	卓建策 株式会社	電話	0748-32-8715
	住所	滋賀県近江八幡市出町162-2		

測定対象建物の概要

建物の名称	標榜 新築工事		
所在地	滋賀県長浜市		
竣工年月日	2019		
構造及び工法	在来木造工法		
建物の規模	地階床面積	- m ²	
	1階床面積	59.62 m ²	
	2階床面積	59.62 m ²	
	3階床面積	- m ²	
	延べ床面積	119.24 m ² (A)	
開口部の仕様	窓	単層(引き違い・外開き・内開き)	
	玄関戸	外開き戸	
主な部位の気密層の仕様			
建物概要図	別紙添付図面の通り		
透気量を測定した位置	添付平面図に示す		

測定時の建物条件

	部位	方法	確認	特記事項(左欄以外の処理)
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック(施錠)だけ	○	
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	○	
3	郵便受け	普通に閉めた状態	○	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と床の両方を熱期している地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	シャッター閉または目張り	なし	
7	台所レンジファン	シャッター閉または目張り	なし	
8	換気扇・天井扇	シャッター閉または目張り	なし	
9	FF式以外の煙突の穴	ダンパー閉または目張り	なし	
10	屋外に通じる排水管	封水または管口を目張り	○	
11	集中換気システムの給排気ダクトの屋外側出入口	テープ処理または目張り	○	
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態	なし	
測定対象外にした部分(空間)の名称				
同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積		- m ² (B)		
吹抜け・床下・小部屋などの測定対象の相当床面積		25.8 m ² (C)		
測定対象とした建物の実質延べ床面積(S)		S = 145.04 m ² S = (A) - (B) + (C)		
測定対象とした建物の外皮内容積		V _e = m ³ (断気層数を求めるときに記入すること)		

注) 確認欄には、各状態を確認後、○印を付けること

住宅の気密性能試験結果(2)

緑屋 建築工事

測定者・測定方法・測定装置							
事業所	株式会社アーベックス	事業所 登録番号	1506	測定者	高橋 友	登録番号	07293-21
所在地	東大阪市吉田本町2-3-30				電話番号	072-962-3787	
測定方法	JIS A 2261 (透風機による住宅等の気密性能試験方法)による (風正法) 気密および圧力差の測定は、A/C/Cの校正した測定装置を使用して行った						
測定装置	コーナー札幌株式会社 KNS-2500C型						

試験日時	2019年2月14日 13時00分				
測定時の環境	天候	晴れ		風速	m/s (参考)
	室内温度	8.1 °C		風向	(参考)
	外気温度	4.4 °C		風速測定位置	(参考)
				気圧	hPa (参考)

測定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
圧力差: ΔP (Pa)	25.5	32.0	43.1	53.1	59.8					
通気量: Q (m ³ /h)	77	59	69	72	86					

隙間特性値: n ($1 < n < 2$)	1.06
通気率($\Delta P=1Pa$ 時の通気量): a	2.2 m ³ /h・Pa ^{1/n}
$\Delta P=9.8Pa$ における通気量: $Q_{9.8}$	18.9 m ³ /h
係数: b	0.708
総相当隙間面積: aA (cm ²)	13 cm ²
相当隙間面積: C (cm ² /m ²)	0.1 cm ² /m ²

